和教時報

2024年3月15日（金）発行　第2007号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

和教組応援キャラ みばえ

和教組青年部大会 ヤングジャンボリー
モルック大会と各支部とりくみの交流

海草支部 亀川中学校　山中　翔太

二月一〇日（土）に青年部大会及びヤングジャンボリーを開催しました。今年は一泊二日の宿泊研修のような形で開催しました。

例年ヤングジャンボリーは、レポート発表や外部講師の先生から講演していただいたりしていました。今年度はあるふとしたきっかけから、今流行りのモルックを皆でやってみないかという企画が部長会で提案され、多くの先生に声をかけ、二〇名ほどの先生が集まり、八チームに分かれてモルック大会を行いました。初心者の方から経験者まで幅広く参加していただき、このモルック大会は大盛り上がりでした。また、こうやってモルックの大会を開催し、みんなで楽しく盛り上がれたらいいなあと感じました。

ヤングジャンボリーのあとは、季楽里龍神という旅館に移動し、青年部大会を行いました。今年度の青年部の取り組みや各支部での取り組みのまとめの報告を行いました。どうやって組合員を増やしていくか、どんな企画を立てれば皆来てくれるのかなど、他支部の取り組みを聞く中で、質問や意見を交わし、とても実りのある大会にできました。

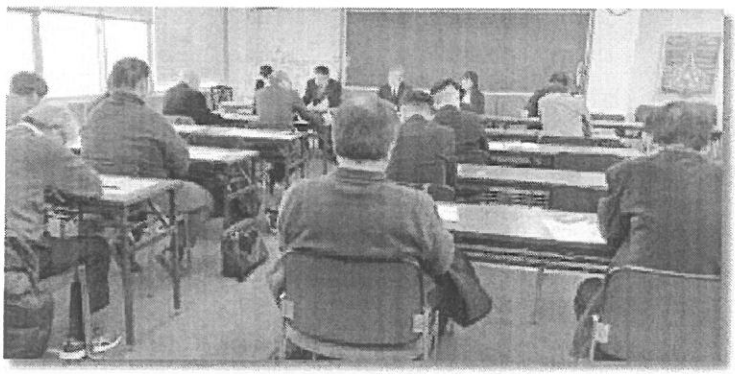
大会が終わった後は、皆で温泉に入り、疲れを取ってから夕食交流会を行いました。おいしい食事やお酒を楽しみながら、途中簡単なゲームを行い、皆でわいわいと楽しく過ごすことができました。また、日頃の職場での悩みを皆でたくさん共有することもできました。来年のヤングジャンボリーでは、どういったことをするのかはまだ未定ですが、今回のようにたくさん先生と交流できるような会になればいいなと思いました。

ピンポイントスポット 417

九月二八日二九日に日本母親大会が初めて和歌山県で開催されます。これまで県大会は和教組女性部も担当をもち、地域持ち回りで実施してきました。コロナ禍での全国大会、沖縄県では全てオンライン開催。埼玉・群馬大会を経て、山口大会。そして予定より一年遅れで和歌山開催となりました。

さて県大会の経験が生かされるのでしょうか？暗中模索のまま会議が重ねられ、「今時、母親だけの集まり？」という意見も見受けられます。元々は日本の反核平和の女性運動を基盤とした社会運動・教育問題の大会であり、母親達がイニシアティブを取ってきました。この大会では、文豪有吉佐和子の生き方を知る分科会もあります。「ジェンダー平等社会」に向け、一緒に取り組んでいる感覚を得られることも楽しみの一つにしていただきたいです。（I）

研修問題等について交渉
英検、中三生第二回県学テ、中止へ



二月八日、毎年和高教と合同で行っている「研修問題等についての交渉」を行いました。

中三生への英検の強制受験の中止を求め、交渉では「予算要求中」とあいまいな回答でしたが、その後、予算に盛り込まれず中止となることが明らかになりました。交渉では、「リスニングの問題を聞く前に、解答している生徒がいる」など、生徒が尊厳を傷つけられている様子がリアルに訴えられました。和教組は二〇一四年の開始時から中止を求めてきましたが、一〇年にわたる粘り強い取り組みによって要求が叶いました。

県学力テストに対しても「体調を崩し早退した子どもがいた」など、実態を告発し中止を要求しました。特に、中三生の二回目のテストが時期的に生徒の負担になることなどから強く中止を求め、これについては、県予算に盛り込まれず中止が明らかになりました。

教員免許更新制廃止にともなってはじまった「新たな研修制度」について、国の研修履歴管理システムがこの四月に完成するため、研修強化につながらないよう強く要求しました。県教委は、校長による受講奨励については「教員の主体性や意欲を尊重することが重要」との考えを示し、今年度と状況の変化はないと思われます。

2月10日 まなびにさぁーくる 全体会
子どもの権利を大切にした教育を！

和歌山市支部　書記長　田畑　雄介

二宮衆一先生

今年も和歌山県の教育サークルが集い、まなびにさぁーくるが開催されました。全体会は今年度から、和歌山大学教授の二宮衆一先生が名誉教授市川先生の後を継いで、サークル連協委員長をしてくださるということで、二宮先生の記念講演でした。

講演では、子どもたちが自主的に学ぶことにとどまらず、自己を調整し、物事を探求する力をつけることが、これからの教育において大切だというお話をしてくれました。探求型教育の例として、イギリスの例が紹介されました。その中で驚いたのは、大学入試の結果に異議申し立てができ、試験結果が変わることもあるということです。イギリスの教育は、子どもたちの権利が守られていると感じます。

日本の子どもたちは、放課後の余暇の時間も少なく、将来のためにと、保護者や教師の言われるがまま学習する傾向が強いです。国連からも「子どもの権利条約」が守られていないと警告を受けています。しかしそれは、子どもに限らないのではないでしょうか。

市川先生の退任挨拶でもありましたが、教師が自主的に、主体的に学ぶことは、より良い教育実現の原点です。忙しすぎる現場の状況ですが、子どもたちのために、仲間とともに学びませんか？サークルは学びたいという方なら誰でも参加OKです。気になる方はぜひご連絡ください。

「沖縄戦跡基地めぐり2024」に参加して

沖縄陸軍病院南風原壕群20号

有田支部　八幡小分会　川口　爽代

一、南風原壕群

今回のツアーで、私たちは南風原壕群に行きました。そこは戦時中沖縄陸軍病院だった場所で、まず、山を掘った真っ暗な中が病院として機能していたことに驚きました。実際に中に入ってみて、さらに驚きました。縦横一八〇センチの正方形に彫られた横穴壕は、湿度が八〇パーセントあり、もちろん真っ暗で空気も悪く、そこで生活できるとは全く思えませんでした。横穴壕は三〇近く掘られ、内科、外科に分かれて使われていたそうです。当時は横穴壕の右側半分は二段ベッドを作って患者を寝かせており、少し広くなったところで手術を行ったと聞きました。しかし米軍が侵略をすすめ、生活がさらに厳しくなり、薬も絶え、重傷者も増えたため、陸軍病院は二ヶ月ほどで機能しなくなった、ということでした。実際に横穴壕に入って、人々の生活を想像すると、胸が苦しくなりました。息が詰まりそうな空気でした。

埋められた医薬品類

二、日本の戦争作戦

そして日本政府の過ちは、国民、兵民に自ら命を絶たせたことです。日本軍は、沖縄軍に戦死するか、自決するかを強要しました。アメリカ軍捕虜になれば、そこで生き残れたかもしれない。しかし、沖縄軍は捕虜になるなら自決するよう言われ、たくさんの命が失われました。日本が兵民にそうするよう教育したのです。

わたしは、日本の教育を今も全て信じてはいけないと思いました。常に自分が教えていることを俯瞰的に考え、見直していかなければならない。二度と戦争が起こらないために。

事務職員部大会
組合の存在意義が語られた

三月二日（土）二〇二四年度和教組事務職員部大会が事務職員部の役員および各支部からの代議員総勢二九人で開催されました。コロナ禍で広いところで行おうと、この間県民文化会館を使ってやってきたため、久しぶりに教育会館での開催となりました。

討論では、代議員から一二本の発言がありました。コロナ禍で行えなかった組合員同士の交流を行ったことや学習会、横のつながりが大切だということが強調され、組合員が減ってくる中でしんどいこともあるが、組合は勉強させてもらったりみんなから元気がもらえる場所、初めて交渉に参加して組合の大切さを実感したなど、組合の存在意義が多く語られました。

また、学級減により事務職員の未配置校が増えている問題や臨時的任用で頑張っていても学校事務職員に採用されない採用試験の問題、退職前と同じ仕事をしているのに待遇が悪くなる再任用制度の問題など、課題も出されました。

最後に全教近プロ事務研の和歌山集会の成功など二〇二四年度方針を採択し、新役員の選出を行い、和教組の歌を久しぶりに歌い、花村穂澄部長の「団結がんばろう」で大会を締めくくりました。皆様お疲れさまでした。

ぜひ あなたにも 読んでいただきたい この一冊

最終回

おてがるに 源氏物語の世界へ

中公文庫　マンガ日本の古典３
源氏物語（上）（中）（下）３巻　長谷川法世

和教組　教文部長　**山崎　浩廉**

みなさんにおすすめと言いますと本の中身になるのでしょうが、今回はあの有名な「源氏物語」なので、そういう意味でのお勧めとはなりません。申し訳ないです。

私は当初は中学校の教員を目指しており、何の根拠もなく国語の教員なら倍率が低いのではと思って、国文学科に進学しました。ということで、受験古典の知識はあっても、学生時代に京都御所の清涼殿や紫宸殿を見に行こうと周りが話していても全く無反応でした。

源氏物語や枕草子とかは受験問題で出てくる箇所は知識として知っていたものの、はっきり言って最後まで読んだことがありません。この年まで何一つ中古文学を知らずに一生を終えるのかという思いを抱いていたのですが、ここにきて大河ドラマで「光る君へ」が始まったので、テレビで見ようと思っていました。しかし、源氏物語ではなく、紫式部の生涯を描いたドラマでした。まあいいか！と思いながら、ドラマのガイドブックを買おうとして本屋で手にしたのが、このマンガ「源氏物語」です。かの有名な「あさきゆめみし」は恥ずかしくて読めないので、このゆるい絵のマンガにしました。これなら空いた時間に手軽にくじけることなく読むことができます。今更ながら千年以上前の世界なので、光源氏の行為がなかなかこの当時では普通なのか！こういった感覚が千年の時も超えて読まれる文学の魅力の一つなのか！と思いながらページをすすめています。ただ絵がゆるいので、どれも光源氏に見えたり、葵上も空蝉も一緒やん！とかなったりしていますけど。

とりあえず、時間を見つけてやってみるということ大事ですよねということです。もうこのコーナーに投稿することはないと思いますが、次は原文の源氏物語を読んで投稿できたらなあって夢を見ています（それは無理です）。

建築費用の執行が承認されました
～新教育会館建設の進捗状況

昨年、購入した土地に建設する新教育会館の設計がほぼ終わり、三月一日の県委員会で建築費用の予算執行が承認されました。新会館は木造二階建てとし、書記局と事業センターが入り、大・中・小の会議室を設けます。

三月下旬に入札を行い、四月上旬には建築業者を決定する予定です。可能な限り費用を抑えつつ、親しみのもてる建物にしたいと考えています。

2024年度 奨学生募集のお知らせ

無利息で奨学金を貸付します。

応募資格	国・公・私立大学・大学院・短期大学・高等専門学校（第４学年以上の在学生に限る）及び専修学校（学校教育法「第７章の２」に基づく）に在学しているか、入学手続きを完了したもの。（但し海外の大学は対象外です）
募集期間	2024年２月１日～４月30日
募集人員	20名
貸付金額	修学１年につき25万円で、新入学の場合、最高４年で100万円
利　息	無利息（但し、返済期限を過ぎた場合は延滞利息を徴収します）
申込方法	当支部のホームページ（「和歌山教弘」で検索して下さい）にある「申請書・その他ダウンロード」より募集要項等を取得後、和歌山支部へ送付して下さい。
選考・決定	当支部の教育振興事業選考委員会にて審査、選考をおこない、和歌山支部長の推薦をへて本部理事長が決定します。
奨学金送金予定	2024年６月初旬
奨学金の返済	奨学金は原則として卒業年の12月を第１回とし、100万円借用者の場合は10回以内、それ以外は８回以内の年賦返還（毎年12月）。

日本教育公務員弘済会和歌山支部
〒640-8269 和歌山市小松原通3-20
TEL. 073-421-7881
FAX. 073-488-7202